

卒業生はこのような会社で働いています

職種	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
		男	0	1
ものづくり (製造・加工・組立等)	女	1	0	1
	男	1	0	0
クリーニング関係 (おしぼり・リネンサプライ等)	女	0	0	0
	男	0	2	0
販売 (スーパー・小売業等)	女	0	0	0
	男	1	2	0
食品関係 (食品パック詰め・包装等)	女	0	0	0
	男	1	2	0
調理補助 (レストラン・ホテル・喫茶等)	女	1	0	0
	男	0	0	0
清掃関係 (ビルメンテナンス・リサイクル等)	女	1	0	1
	男	0	0	1
事務関係 (事務補助・郵便仕分け等)	女	1	1	0
	男	0	2	0
運輸関係 (倉庫整理・引越等)	女	0	0	0
	男	0	0	1
介護サービス (老人ホーム等)	女	0	0	0
	男	0	0	1
農業 (農作業・園芸等)	女	0	0	0
	男	1	0	1
その他 (営繕・軽作業・建設等)	女	0	2	0
	企業就労者	8	12	6
卒業生総数		38	49	38

年々職種は広がっていますがさらに生徒たちが働ける可能性のある職種を開拓しています。また、卒業生が就職した事業所でスムーズに長く働けるよう、ハローワーク等関係機関のご協力をいただきながら、アフターフォローに力を入れています。

◆助成金や税制配慮
があります◆

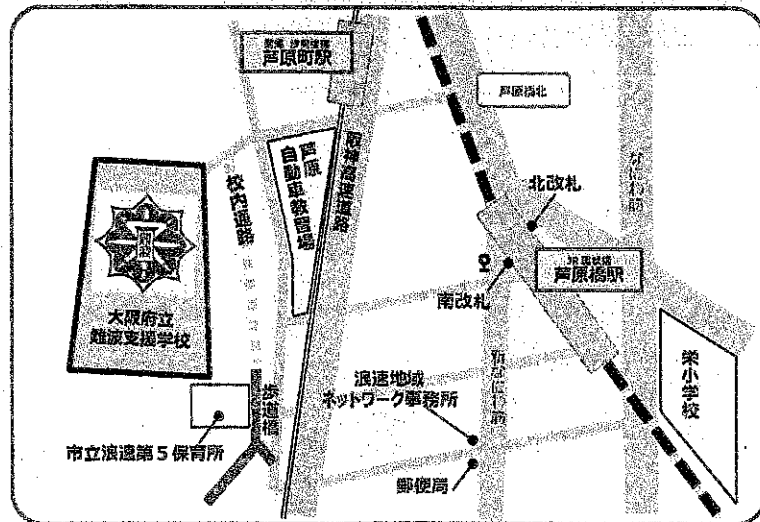
事業主の皆様が、少しでも障がい者を雇用しやすくなるように、「障害者の雇用の促進に関する法律」に基づき、事業主に対する税制上の配慮や助成金などの各種援助があります。詳しくはハローワークにお尋ねください。

はたらき 友しねん

令和3年度

現場実習をお願いします

本校は知的障がいのある生徒が学ぶ支援学校です。本校では、授業の一環として学校を離れ、社会の中で働くとはどんなことなのか、学校で身につけた力が社会でどれほど通用するのか等を学習する機会として、多くの企業にお願いして、現場（体験）実習を実施しています。現場（体験）実習は、生徒一人ひとりが卒業後の進路決定に向け、より具体的な目標を見つける大切な機会と考えております。つきましては、広く企業の皆様方に本校教育についてご理解をいただくと共に、現場（体験）実習受け入れのご協力をお願い申し上げます。



【交通機関】

- ・JR環状線
『芦原橋』駅 西 600m
- ・大阪シティバス
『芦原橋駅前』 西 600m
- ・南海汐見橋線
『芦原町』駅 西 200m

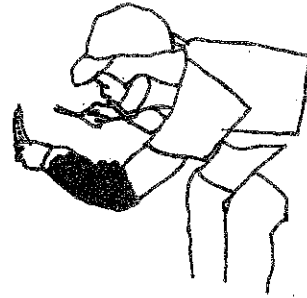
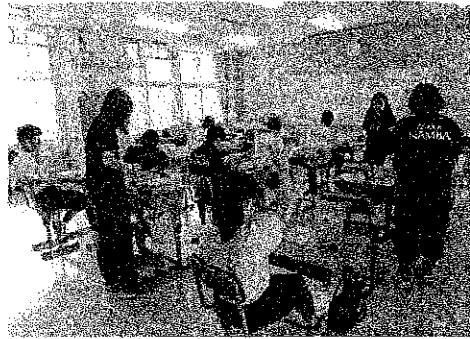


大阪府立難波支援学校

〒556-0027
 大阪市浪速区木津川2丁目3番30号
 電話 (06) 6562-2251~2
 FAX (06) 6562-0194



知的障がいのある生徒たちに働く場を！



こんなふうに育って欲しいと思っています

難 波支援学校は小学部と中学部、高等部を設置する、知的障がいのある児童生徒の支援学校です。本校は高等部の卒業生を受け入れてくださる事業所を求めています。近年はノーマライゼーションの進展にともない、障がい者への理解が広がり、多くの卒業生が就職しています。しかし、働く場を得られず、チャンスを待ち続けている障がい者がまだまだたくさんいます。私たちは一人でも多くの卒業生が働く場を得て、生き甲斐を感じながら社会参加できることを願っています。

生徒の実態

知的障がいのある生徒たちは、それぞれ発達の段階に違いがあります。

例えば、日常会話はスムーズにできるのに計算が苦手の生徒がいます。また、時間はかかりますが、一度身につけた作業技能を継続的に集中して発揮できる生徒もいます。本校の校内実習では、このような生徒の特性に応じて、主体的な作業範囲を広げるために、作業環境を工夫しています。

私たちは、次のような視点にもとづいて、生徒一人ひとりに合った進路支援に取り組んでいます。



高等部の教育目標

『社会生活につながる力を身につける』

進路目標

- ◆ 目標をたて、規則正しい生活習慣を身につける
- ◆ 健康で清潔な生活態度を身につける
- ◆ 社会道徳、規範を理解し守れるようになる
- ◆ 思いやりの心を育て、奉仕的なことを進んでできるようになる
- ◆ 得意なものを発見し身につける
- ◆ 自分で選択できる力を身につける
- ◆ 身のまわりのことは自分でできるようになる
- ◆ 自分の意志を表現できるようになる
- ◆ 数量・金銭・時間の感覚を身につける
- ◆ 礼儀や挨拶など職業的技能・態度・習慣を身につける



私たちは、一つでも多くの目標を達成し、自立・社会参加に結びつくように取り組んでいます。

【身体的側面】

- ・体力がある

【精神的側面】

- ・働く意欲や理解力がある

【社会生活的側面】

- ・身のまわりのことが自分でできる
- ・公共交通機関が使える
- ・挨拶ができる

【作業的側面】

- ・器用さや持続力がある

